

# 会議等記録簿

会議名	令和7年度 第5回 グループホーム・栄田運営推進会議	記録者	職員 G
日 時	自 R 7 年 12 月 25 日 14 時 0 分 至 R 7 年 12 月 25 日 14 時 40 分	出席者 ※下記参照	
場 所	グループホーム・栄田 1階リビング		
議 題	1. 令和7年11月日中想定避難訓練報告について、2. 令和7年10月活動報告について 3. 令和7年11月活動報告について、4. 意見交換・その他		
	<p>【出席者】 ご利用者ご家族代表：A 様、B 様 諫早市代表                   ：C 様 地域住民代表               ：D 様 職員                           ：職員E、職員F、職員G</p> <p>〈 挨拶 〉</p> <p>（職員F） 本日は年末のお忙しい中、運営推進会議にご出席いただき誠にありがとうございます。 今年も残すところ僅かとなりました。本年も皆様の温かいお言葉、ご支援、ご理解を賜りありがとうございます。今年も、依然として感染症の流行が見られます。 職員としては日々気を張る日が多かった気がいたします。そのような中で、入居者様に季節を感じていただける活動や楽しんでいただける活動を行って参りました。 まだやり切れてない部分や至らない部分も多々ございました。来年も職員一同精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>さて今回は、今年最後の運営推進会議となります。今回は11月に行いました日中想定の避難訓練実施報告と10月11月の活動報告をいたします。本日も皆様からのご意見を参考により良いサービスの提供につなげて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>1. 令和7年11月日中想定避難訓練報告について</p> <p>（職員F） 令和7年11月日中想定避難訓練の報告をいたします。実施したのは11月5日（水）14時から15時です。内容は昼食を終え、くつろいでいる時間帯において、2階キッチンのカウンターにあった携帯電話から火災が発生したとの想定のもと、火元発見職員による初期消火及び全体の避難誘導、逆信対応を想定した訓練です。 参加者はグループホームの入居者17名、職員7名、誘導等は6名で行い、計24名です。 訓練の流れとして、焦げた匂いに職員が気づき、火元を確認。火災報知器のボタンを職員が押し、発報。1階より応援職員が2階へ。火点を知らせ初期消火。初期消火失敗を知らせ、避難誘導を開始する。職員間で協力し、避難誘導する。避難後、各階の人員、所在、負傷者がいるか、状況を確認。最後に管理者が消防隊員役の職員に人員数（入居者、職員）と避難完了を報告し、避難完了となるという流れになります。 （ここで、別紙の避難訓練の写真資料を見ていただき、写真に沿って説明をする。 続けて写真資料裏面の避難計画概要も見ていただく）</p> <p>訓練の総評として、訓練をしてみたの感想、課題について、初期消火に失敗したあと火元と反対側の入居者の避難誘導にあたった。火元に近い入居者から避難させていったが、介助が必要な方を優先に誘導ができてよかった。逆信の対応を行った。報知器などの音が混じり、聞き取りにくく何度も聞きなおしながら対応した。訓練であったが</p>		

慌ててしまい返答に時間がかかってしまった。ベルが鳴って入居者が同時に居室から出てこられたが、前回の課題である「〇〇まで移動をお願いします」とお伝えするとスムーズに誘導することができた。マニュアル通りに行った為、指示する職員を待ってしまい、入居者の避難開始まで30秒ぐらい指示待ちの状態があった。その間、入居者の避難誘導をしておけばよかったと思った。職員間で声をかけあいながら誘導することができていたが、火元に行くまで慌てていて無言で移動してしまった。その間も「火事だ」等と声を出しながら実施するとさらによいのではないかと考えた。1階の入居者を避難誘導時、職員2名で行っていたが、北側と南側で分かれて誘導した為、誘導の途中、連携がとれなかった。次回は連携がとれるように2名で同じ方向で避難誘導した方がよいと思った。訓練の避難誘導の時間になりますが、8分21秒かかっています。前回1年前の訓練では5分39秒となっています。その他、入居者様からのご意見がございます。火災報知器のベルが鳴り、廊下を出るとすぐに職員の顔を見れた為安心した。部屋で寝ていた為、火災報知器のベルに気がつかなかった。布団を取られ発報に気づいた。避難する際、避難場所を言われた為、移動に困らなかったが火災場所がベルで聞き取れずに困惑したとの意見をいただいております。以上が令和7年11月の日中想定避難訓練報告になります。ご意見、ご質問はありますでしょうか。

(職員 E) こういう携帯電話からの出火はニュースで見ますが、調べてみたらリチウム電池が膨張するらしいです。膨張してから液漏れして爆発して火が上がります。その原因が携帯を落としたりで、その衝撃で不具合が発生したり、ずっと充電をしたままというのの影響があるので、今回は施設のスマートフォンからの出火だと思うのですが、職員のスマホからも出火する可能性があります。入居されている方もちらほらスマートフォンを使われている方もいますので併せて注意が必要になると感じました。あと、この総評にある入居者が同時に居室から出てこられたがのあと、「〇〇まで移動をお願いします」というのはどういうことでしょうか。

(職員 F) 誘導でリビングまでお願いしますという言い方をした職員もいたり、トイレの近くまで行ってくださいなど場所によって誘導の声かけするポイントが違いましたので〇〇と記載しました。一旦目の前の視界があがるところで段階的に声かけしていたので入居者様はわかりやすかったという意見をいただきました。

(職員 E) 総評にある連携が取れるように2名で同じ方向で避難誘導した方がいいと思ったとありますが、避難誘導は職員2名で行ってということですか。

(職員 F) 最初に避難誘導をする時、火元である2階の誘導が終わって下に降りるのですが、2人で最初にとりかかる時に離れてしまったので声かけを廊下でしていましたが居室に入ってしまうと端と端だったのでどうしても声が届きませんでした。しかも火災報知器の音が鳴ってましたので、同じ北側に2人で行った方が確認しながらできて連携が取れて時間がかからないのかなと思いました。

(職員 E) 今回は出火が2階で燃えてるとなると、木造なので1階にも必ず火が移ってきます。そうすると今の2人で同じ方向にというところに若干違和感があります。例えば南側の人を先にして北側の人がもし煙とか火がまわって来た時に逃げ遅れるのではないかと、それぞれ対応した方がいいのかなと思いました。

(職員 F) 今回課題として連携がとれなかったところがあったので、連携が取れるような方法を考えたいと考えております。今回職員が2名で、避難誘導された方が1階に降りることがちょっと遅かったので、そこも原因の1つかなと思っていますので火元が2階だったのでスムーズに避難誘導していればもう少し連携がとれていたと思いますので、そこは改善して8分21秒かかっていますので、少しでも早く避難誘導できるように、研修等で勉強させていただきたいと考えております。

## 2. 令和7年10月 1階活動報告、2階活動報告について

(職員F) 令和7年10月の活動報告になります。10月31日時点で9名在籍、男性0名、女性9名、平均年齢はH氏が誕生日を迎え83歳となられ平均84.4歳となりました。平均介護度はG氏が要介護1から要介護4に変更で前回の3.0から3.2となりました。主な受診機関は記載の通りで入院者は特にありませんでした。

職員の研修等につきまして事業所内の勉強会でBCPに関する研修を行っております。口腔衛生指導としましてオーラルフレイルについて学んでおります。行事としましてホームの畑で芋ほりを行っております。H氏の誕生日会を行っております。

その他、園芸でイチゴ苗を植えました。ゲーム大会でカルタ遊びや黒ひげゲームを行っております。以上が10月の1階の活動報告になります。

10月の2階活動報告です。10月31日時点で9名在籍、男性1名、女性8名、平均年齢88.0歳、平均介護度は2.9で前回は3.1で0.2下がっていますが、H氏が特別養護老人ホームに入所されましたので、要介護4の方が退居されてJ氏が新たに入居され要介護2の為、平均年齢、平均介護度が変わっております。受診状況から入院までは記載の通りです。主な受診機関は記載の通りで入院者は特にありませんでした。職員の研修、行事外出、その他につきましては記載の通りのなっております。以上、2階の10月活動報告になります。

写真資料も見ていただいて、収穫祭の一環として芋ほりを行った時の写真です。施設内の畑でさつまいもを育てておりましたので皆さんで収穫をしています。その日に入居者様がさつまいもを見ると、「ふかし芋をしてくれんね」という要望がありましたので収穫した芋をふかし芋で食べていただきました。10月になって外出している写真ですが、この日はスーパームーンが見れるという日で皆さん見ておられる写真になっています。

## 3. 令和7年11月 1階活動報告、2階活動報告について

(職員F) 令和7年11月の活動報告になります。11月30日時点で9名在籍、男性0名、女性9名、平均年齢、平均介護度は前回と変わりありません。受診状況から入院まで記載の通りですが、特記としまして、入院された方が1名いらっしゃいます。G氏が22日間入院されています。受診機関は特に先月と変わりありません。

入院者の状況としましてG氏が11月4日より誤嚥性肺炎の為、入院されています。退院後より看取り介護となりましたが老衰の為、11月27日ご逝去されました。

職員研修等、事業所内勉強会は身体拘束防止について行っております。口腔衛生指導は口腔乾燥の原因について学んでおります。行事としまして、11月14日に収穫祭を行いました。秋を感じていただけるような昼食をいただき、おやつは畑で収穫したさつまいもを使い、実習生と一緒にモンブランを作っておしくいただいております。その他ですが、大村城南高校の2年生の実習を11月11日から14日まで受け入れしました。また、干し柿づくり、生け花、習字、手芸等を行っております。実習生と一緒にホットケーキ作りも行いました。

次に、11月の2階活動報告です。11月30日時点で9名在籍、男性1名、女性8名、平均年齢88.1歳、D氏が誕生日を迎えられています。平均介護度は変わりありません。受診状況から入院までは記載の通りとなっております。主な受診機関も特に変わりありません。入院者も特にありませんでした。職員研修等からその他につきましては1階の活動報告とほぼ同じ内容となっております。

写真資料を見ていただきますと、収穫祭の時の様子で、さつまいもからクリームを作り、カップケーキの上に絞ってもらって作りました。収穫祭の時のご飯ですが、昼食はブルースカイからのものですが、工夫をしまして栗のたきこみご飯やきのこ汁にして秋の季節を感じていただけるようなものを提供しました。入居者様からはやっぱりたきこみご飯がおいしい、正月にもたきこみご飯をしてほしいと言われていいますので正月にもたきこみご飯をしたいと思っています。

ほか、活動としてコスモスの生け花をしたり、入居者様が干し柿を作りたいということで渋柿を皆さんで皮をむいてもらって、洗濯物干しや洗濯ネットを使用して虫がつかないように工夫して作りました。入居者様によっては、柿は揉まないと言われ、甘味が出ないと言われ、自主的に揉まれて「もうこれは食べれる」と言われて食べていただいたのですが「今年は良かった」というふうに話されていました。

職員もいただいて、こんなに甘味が出るんだなというのを実感しました。

以上が10月と11月の活動報告になります。ご意見、ご質問等ございませんでしょうか。D様、何かご意見等ありますでしょうか。

(D 様) はい、写真で生き生きしている感じがわかりました。インフルエンザとかは落ちついているのでしょうか。

(職員F) 今のところ、インフルエンザやコロナの発症はないのですが、流行時期になっていますので時期をみて面会など制限をさせていただきたいと思っています。正月になると県外の方も来られると思います。今年1月にインフルエンザ発症で施設内で、まん延して面会制限、禁止させていただいたこともありました。今年、来年も制限はさせていただきますが、できるだけ持ち込まないようにマスクを外さないでいただくようご協力をしていただきたいと思います。

現在、子供のインフルエンザ発症が多い為、子供連れの方も面会されると思いますので、咳をしていないか等の確認をしながら面会を実施したいと考えております。

C様、ご意見等ございますでしょうか。

(C 様) 特にはないです。

(職員F) A様ご意見等ございますでしょうか。

(A 様) 表情が皆さんすごくいいなと思いました。本当においしそうに食べていて、こっちまでほっこりします。

(職員F) B様ご意見等ございますでしょうか。

(B 様) 秋になっていろいろな食べ物があって、手作りでされていていいなと思いました。家ではなかなかしないので。

(職員F) お母様も畑をされていたということで、相談させてもらってイチゴを植えることを話をしたところ、「できるとやらか」とおっしゃってました。今、イチゴが1粒、皆さんが食べられるくらいできればと思っています。他、ご意見等ございませんでしょうか。

(職員E) 特にはないですが、先程イチゴの話題がありましたが、今からイチゴを作りますとなった時に、ある入居者の方からケーキを買ってきてと言われたことがありました。

(職員F) 他、皆様ご意見等ございませんでしょうか。

ないようですので今月の運営推進会議を終了いたします。次回のご案内です。令和8年2月26日(木)14時から予定しておりますのでよろしくお願いいたします。

本日は出席いただきありがとうございます。ありがとうございました。